SHIBUKAWA CITY ASSEMBLY REPORT

■ 市議会の体制が新しくなりました(新議長に茂木弘伸議員) …… 2~3ページ

表紙の写真: こもち幼稚園入園式

しぼかわ

- 本会議のあらまし(議員定数の削減、新年度予算審議ほか) …… 4ページ
- 一般質問(13人の議員が市政を問う) ………………………… 8~15ページ





田副 邊議 長 寛治

> 中、人口減少対策をはじめ 本市は、厳しい財政状況の 山積しております。 として、実施すべき事業が しているところであります。 なり、使命の重大さを痛感 まして、議長に就任いたし ました茂木弘伸です。 合併から12年が経過した 議長の重責を担うことに

開かれた議会にしていく決 努め、引き続きより身近な きたいと考えています。 声を最大限、市に届けてい 層強化し、市民の皆さまの するチェック機能をより一 意でございます。 また、円滑な議会運営に 市議会としても市政に対

なお一層のご支援、ご協力 あいさつといたします。 をお願い申し上げ、就任の とも議会活動へのご理解と、 市民の皆さまには、今後

議会運営委員会

▼渋川地区広域市町村圏

振興整備組合議会議員

山﨑

雄平

入内島英明

幸子 勝

議長就任あいさつ

市議会3月定例会におき

副委員長 委 員 長 広行

所管事項

②議会の会議規則、委員会 ①議会の運営に関する事項 に関する条例等に関する

③議長の諮問に関する事項 事項

員 今井 山﨑 安カ川信之 入内島英明 雄平 五郎

石倉 一夫

望月 南雲 須田

喜和 昭治 鋭一

石倉 一夫

特別委員会

環境問題特別委員会

副委員長 委 員長 員 角田 田邊 ほか議長を除く 議員18人 喜和 寛治

所管事項

②北橘運動場に関する事項 ①渋川市内におけるスラグ 使用実態に関する事項

議会選出の主な役職

◆監査委員

望 月 昭治

広域連合議会議員

·群馬県後期高齢者医療

茂木 弘伸

題金の構成が駅









平成30年 三足列会

議員定数22人から18人に

らまし

平成30年3月定例会は、2月28日から3月26日までの27日間の日程で開催されました。 市長専決処分の報告4件、市長から提出された議案54件、議員提出議案2件がありました。

それぞれ付託され審査を行い、 人事案件を除く一般議案は所管の常任委員会へ、平成29年度補正予算及び平成30年度予算は、 いずれも原案のとおり可決されました。 予算常任委員会へ 報告と報告承認、

渋川市議会議員定数条例の

般選挙より適用されます。 てその期日を告示される一 数を22人から18人へ削減す 推進に資するため、議員定 改革及び市の行財政改革の 在の社会情勢に鑑み、 により可決されました。 る議案が提出され、多数決 この条例は公布の日から 同日以後、初め

市長専決処分の報告

汚損した事案1件について、 宅で雨漏りにより寝具類を 和解及び損害賠償額の報告 した事案3件、定住促進住 公用車と自家用車が接触

部を改正する条例

議員提出議案として、 現

を改正する条例 渋川市介護保険条例の一

多数決で可決されました。 に伴い改正するものです。 正及び介護保険法等の改正 に基づく介護保険料率の改 第7期介護保険事業計画

がありました。

渋川市国民健康保険税条例 の一部を改正する条例

するものです。多数決で可 康保険税の資産割の廃止を 決されました。 含む税率改定等に伴い改正 地方税法の改正、 国民健

部

平成29年度補正予算

平成29年度一般会計補正

決されました。 議案を含め、全員一致で可 億5628万円とするもの 〇〇〇円を減額し、336 予算は、2億3488万3 です。特別会計補正予算6

> 口減少対策プロジェクトの 前交流センター事業等、 原駅周辺整備事業、

平成30年度予算

351億9500万円で、 少とするもので、全ての議 を合わせた総額では、61 各特別会計、水道事業会計 前年度比5・7%の増加 で、前年度比〇・5%の減 4億1123万2000円 平成30年度一般会計は

返還、第2子の保育料の無 主な事業は、市債の繰 市民会館施設設備改 上

います。 り込んだ予算編成となって 推進、交流人口の拡大を盛

渋川市副市長の選任の同意

されました。 愛敬正孝氏の選任が同意

渋川市教育長の任命の同意

れました。 中沢守氏の任命が同意さ

命の同意 渋川市教育委員会委員の任

案が可決されました。

意されました。 狩野美喜子氏の任命が同

選任の同意 渋川市等公平委員会委員の

修事業、JR渋川駅・八木

渋川駅

されました。 森田益男氏の選任 が同 意

渋川市監査委員の選任の同

されました。 中澤康光氏の再 任が同 意

員会委員の選任の同意 渋川市固定資産評価審査 委

子和夫氏の再任が同意され ました。 町田久氏、 森田繁氏、 田

人権擁護委員候補者の推薦

推薦が同意されました。 **今井敏子氏**、 丸山淳子氏、 浦澤廣子氏 高津桂子氏

常 任 委 員 会 審 查

総務市民

を改正する条例 渋川市事務分掌条例の一部

ものです。全会一致で可決 市の組織機構を変更する

るが、その目的は。 企画部を総合政策部に改め 組織機構の見直しで、

計画との整合の2点です。 ることと、定員管理適正化 市の諸課題に対応す

課税免除に関する条例を廃 地区における固定資産税の 止する条例 渋川市農村地域工業等導入

り課税免除がなくなること デメリットについては、工 のではないか。 で、企業誘致に影響がある 質疑 この条例の廃止によ 課税免除がなくなる

の一部を改正する条例 渋川市国民健康保険税条例

になるが、市の仕事量は減 が事務を統一して行うこと るのか。 平成30年度から、県

ないと思われます。 行いますので、減ることは や窓口業務は今までどおり 答弁 県への資料等の提出

経済建設

財産の取得 (渋川市総合公

園陸上競技場備品!

実態があるのか。 全会一致で可決しました。 備品等を購入するものです。 合公園陸上競技場の競技用 現在、改修中の渋川市総 落札業者の営業所は

備等の具体的な条件はあり ます。登録に当たっては設 せんが、書類により支店の 届出がなされ登録されてい 実態は確認していま

場等設置奨励条例で補える

と考えています。

ません。 質疑 仕様書の物品のほと んどが同一業者のものだが

考品として記載しました。 うメーカーであり、一般に 多く出回っているので、参 質疑 この入札について、 **8弁** この業者は国内で唯 の陸上競技用品全般を扱

県内7業者を指名し入札を せんでした。 行いました。 あったと理解してよいか。 格付Aの市内2業者 問題はありま

参加資格、手続き等適切で

教育福祉

介護保険料率の改正ほか

(議案第14号)

担能力に応じて、もっと細 られている。被保険者の負 所得に応じて10段階に分け 質疑 現在、介護保険料 数決で可決しました。 率を改正するものです。 かく分けられないか。 の策定に基づき介護保険料 第7期介護保険事業計 は 多 画

> るところです。 にあわせて10段階にしてい は9段階ですが、

の運営基準の緩和ほか **着型サービスの創設、**

例を改正するものです。 る省令の改正にあわせ、 会一致で可決しました。 共生型の内容は。

られるようになります。 でと同等のサービスを受け なっても、引き続きそれま になり、介護保険の適用に 障害のある人が65歳

やすくなります。 電話オペレーターの拘束時 経験年数の短縮、 の緩和等、 今後、確認をしたい 施設管理者に必要な 運営基準の緩和とは 施設運営がし 事業所の

市の実情

介護における共生型地域密

(議案第15、16、18号) 各種介護サービスに関 施設 条 全 す

己負担が上がるという懸念 ら介護保険に切り替わった 質疑 ために、サービス料等の自 障害福祉サービスか

補正予算で対応します。

国の法令が示す基準

予 算

拡大したことによる設備機 器の変更です。 計変更の内容と必要性は。 学校給食調理場再編整備 品目を特定原材料7品目に 会一致で可決しました。 成29年度補正予算を全 アレルギー対応対象 東部給食調理場の設

鉄鋼スラグ対策事業

針に沿って対応したい。撤 では撤去工事できないので 去になった場合は新年度の 繰越しているが、この金額 撤去しないのか。 協議中です。基本方 被覆工事のまま予算

国保あかぎ診療所

康教室にも力を入れたい。 針を見直すべきでは。 用してもらえるよう経営方 〇万円以上の減額補正。利 今後は在宅診療や健 診療収入は毎年50

診療時間も見直します。

り可決されました。 決で原案のとおり可決されました。 険特別会計予算、 ほか9議案については全会一致で原案のとお 平成30年度渋川市 介護保険特別会計予算は多数 一般会計予算、 国民健 康保

市債の返済

上げで7000万円を超 げて返済します。この繰り 20億7000万円を繰り上 関係の市債など計4件、 〇〇万円取り崩して、 る利子を削減できます。 の返済を繰り上げる理由 高利率の市債、 減債基金を22億6 病院 市 え 約 9 は

りますが、 さらに6000万円ほど基 乗り切れるのか。 取り崩して、今後の返済を 将来の返済に向けて 減債基金を22億円も

メリットもありますので、 金を積み増しする必要があ 今回の利子分の

問題ないと考えています。

各会計予算

增減 (対前年比)

18億8,300万円

963万円

6万円

66万円

8,234万円

6,117万円 △455万円

△1,973万円

△1,394万円

851万円

△490万円

△3億4,514万円

4,765万円

△19億8,552万円

予算額

351億9,500万円

92億8,412万円

1億4,712万円

10億7,219万円

85億6,085万円

1億7,214万円

25億7,978万円

11億3,665万円

18億2,828万円

13億6,613万円

3,445万円 598万円

2,459万円

388万円

市民会館の大規模改修 市民会館改修事業の

内容は。

耐震補強・

特定天井

子どもの発達相談

修です。ロビー、 改修とそれ以外の大規模改 エレベーターホー トイレ、 ル、事務

るとあるが、

その内容は。

平成30年度

(事業勘定)

(診療施設勘定)

項目

国民健康保険

後期高齢者医療

農産物直売事業

小野上温泉事業

農業集落排水事業 個別排水処理事業

下水道事業

収益的支出

資本的支出

室等の改修を行います。

伊香保温泉観光施設事業

交流促進センター事業

介護保険

特別会計

般会計

子どもの貧困対策

談会を行う予定です。 アンケートから抽出し、

子どもの学習支援事

増額 業の現状は。また前. した理由は 年比

平成30年度は希望者が18人 とに伴う賃金の増額です。 習支援員を1人増員するこ 度の利用は9人でしたが、 援する事業です。 、ます。 学習支援員が家庭訪 学習の習慣づけを支 増額の理由は、 平成29年

手話の普及

協議会への委託で手話奉仕 ずつの手話教室、 また市内小中学校で各1回 療従事者向けに開催します。 市民向け、観光地向け、 員養成講座を行います。 対象者と取り組みについて 手話普及推進事業 各種手話教室を一般 社会福祉 医

会では保健師等による観察 われる親子を発達に関する 業では幼児の発達相談をす サポートが必要と思 親子サポート充実事 相談 相

再整備が行われる渋川駅前

やマンホールカード、 [しています。 まちなか交流人口

中心市街地活性化

歩きマップの作成などを企 ラ等の等身大パネルの設置 び込み事業の具体的内容は 渋川駅前にゆるキャ まち

相談等を行います。

農産物ブランド化推進

都市 推進事業について、産地 活動等を行います。 の取り組みの支援とは。 部での即売会等のPR 農産物地域ブランド 選別農薬農法の継続 化

【新たな取り組みまたは拡充した主な事業】

- 自主防災組織育成事業〈拡充〉
- 洪水ハザードマップ作成事業〈新規〉
- 市債の繰上償還〈新規〉
- 市民会館施設設備改修事業〈新規〉
- 提案型市民協働事業〈新規〉
- 第2子の保育料の完全無料化〈新規〉
- 親子サポート充実事業〈新規〉
- 子育て環境づくり推進事業〈拡充〉
- 高齢者等移動支援実証調査事業〈新規〉
- (10) 農産物地域ブランド推進支援事業〈新規〉 (11) 渋川駅前交流センター事業〈新規〉
- (12) ジョブサポート推進事業〈拡充〉 (13) 日本版DMO支援事業 〈新規〉
- (14) 生活道路等緊急整備事業〈拡充〉
- 、 (15) 新産業ゾーン調査研究事業〈新規〉
- (16) J R 渋川駅周辺整備事業〈新規〉
- JR八木原駅周辺整備事業〈拡充〉
- (18) 小学校トイレ改修事業〈新規〉

ースがあります。

- (19) 渋川グローバル教育推進事業〈新規〉
- (20) 学校給食共同調理場 (7大アレルゲン対応) 整備事業〈新規〉

質疑 営を安定化したらどうか。 るので、 借地料が収支を圧迫してい ことで、駅前整備 観光客の多用なニーズに対 計を行います。 応した再整備が必要という ルフ場の経営は赤字である。 赤城敷島マレットゴルフ場 の確保と鉄道利用 地権者の権利関係が 駅前口一 赤城敷島マレットゴ 敷地を購入し、 タリー の測 量設 者、 Ġ 経 安

地元関係団体が実行委員会

世代間交流を目的として、

売所で開催予定です。地

域

観光誘客の促進、

敷島温泉の農産物直

を立ち上げ、

夏祭りを意識

を進めていきます。 1

団体はどこか。

観光と結び

万円の予算がついた。

主催

赤城まつりに30

0

備につい

` て。

地域振興

徳教育の教科化

う評価するのか。 知表で評価される。 道徳が教科になり 何をど

れるか、 自 とを多面的、 0) いるかを評価します。 .身との関わりの中で深め ではありません。 道徳性を評価するも 道徳性価値を自分 多角的に見ら ものご

「かけはし」の状況

渋川

駅前再整備

R渋川駅前

0)

再整

|雑化する前に整理したい

しめる祭りを実施します。

した子どもから大人まで楽

学をしています。 せ とんどの生徒が何らかの 中 跡調査をしているか。 室があるが、現在の状況は 校の子どもの指導をする教 に「かけはし」という不登 、ます。 -学生11人が指導を受けて いては追跡調査していま 卒業後の子どもの追 現在、 教育研究所運営事業 自ら連絡をくれ 中学校卒業後、 小学生4人、 その後に ほ 進

ところですが難 ゴルフ場のあり方の研究 管理計画の中でマレッ 、状況 通 討 麗案第11号 論

ます。
3月定例会では議 主な討論の概要を報告し、議案5件について、討論

殿会計予算

ڪ

成・反対の意見を述べることを言います。討論とは、議案等を議決するために賛

平成30年度 |

成

反

対

込まれました。 生率向上を促す施策が盛り 校給食費完全無料化、 応を継続するとしています 行政センターに予算を配分 緊急整備事業を拡充して、 のアレルギー対策など、 保育料の第2子無料化、 また人口減少対策として、 本予算案では生活道路等 地域要望への迅速な対 給食 出 学

的に事業を進めています。 題では、 平性を図り、 れ 7 上償還により将来負担の公 ることを期待して、 渋川市の新時代を切り 行財政改革では市債の繰 積極的な施策が推進さ 引き続き慎重かつ計画 情報を全面開示し 鉄鋼スラグ問

に請求すべきです。

市民に寄り添う市政を望

等の 無料化の継続、 ありません。学校給食費の 深刻な状態が続いています。 として、 育料の無料化等、 私は予算全てに反対では 市 市民の暮らしと営業は 増加を見込んでいます は景気回復が見られ 個人・法人市民税 第2子の保 評価でき

る暮らしを守ることが必要 速に進む市の現状を直視し、 市の責任で法に基づき処 市民生活の向上と安心でき しかし、 かかった費用を原因 鉄鋼スラグの処理 少子高齢化が急 理 は

一般質問

~13人の議員が市政を問う~

※ 一般質問のタイトル及び質問内容は質問者の責任において作成しています。

P9 平方 嗣世 議員

- 〇 渋川市再生について
- 合併10年以降の新市建設計画について

P9 須田 勝 議員

渋川再生で市民のしあわせを

- 〇 家族再生 (1)婚活支援 (2)終活支援
- 〇 敷島駅前再生
- 〇 棚下不動再生

P10 安力川 信之 議員

- O 社会変化に対応できる庁内組織機構改革に ついて
- 〇 命と暮らしを守る政策とは

P10 星野 安久 議員

- 〇 行政事務の合理化と市民対応
- 〇 市民要望の実現に向けて
- 〇 私有地の寄附について

P11 山崎 正男 議員

- 市道・農道・林道の管理について
- 西群馬病院跡地の今後の利活用について

P11 加藤 幸子 議員

- 渋川市の介護保険制度への取り組みについて
- 〇 保育料の完全無料化について
- 〇 学校施設の整備について
- 〇 高齢者の足の確保について

P12 細谷 浩 議員

これからの渋川市について

- 〇 農業振興
- 〇 にぎわい創出

P12 山﨑 雄平 議員

- 〇 旧町村役場の庁舎について
- 〇 人口減少社会に対する市の取り組みは

P13 池田 祐輔 議員

- 〇 本市のシティプロモーションについて
- 南部地域振興に係るもろもろの計画について

P13 篠田 徳壽 議員

- 高渋バイパス開通に伴う地域対応について
- O 公共施設の統廃合による空き施設の活用に ついて

P14 角田 喜和 議員

- 〇 学校給食問題について
- 〇 生活保護及び教育扶助について
- O 国民健康保険の今後とさらなる医療費無料 化の拡大について
- 〇 環境問題について

P14 今成 信司 議員

- 〇 職員の管理・指導・教育を含む市運営全般に ついて
- 〇 渋川市の遺跡群について

P15 山内 崇仁 議員

- 〇 福祉サービスの向上について
- 〇 今後のまちづくりについて
- 〇 公共施設のあり方について

一般質問の詳しい内容は会議録またはインターネット録画 配信をご覧ください。

渋川市議会ホームページからご覧いただけます。

嗣世

平方

渋川市再生・橋りょう・石碑管理

人口減少対策

質問 幅を少なくできると考えています。 行財政改革 上させることにより、人口の減少 くりに取り組み、市民満足度を向 いところです。住みやすいまちづ 会動態にはさまざまな要因が想定 たっており、多くの施策、課題が 優先順位をつけるのは難し 何から優先していくのか。 人口減少対策は多方面にわ 人口の自然動態及び社

質問 厳しい財政状況の下、 の具体策はあるか。 上返済は次世代の負担軽減になる。 旧渋川総合病院の市債の繰 行財政改革

な財政運営に努めます。 効果的な取り組みを検討し、 に合った予算編成など、引き続き 基づく人件費の抑制や歳入身の丈 定員管理適正化計画に 健全

吾妻川橋りょう建設

う建設は、市とエコ小野上処分場 地元協議会及び合併協議会との約 束である。今後の取り扱いは。 小野子・祖母島間の橋りよ

> がら、 や交通の流れ等を十分に考慮しな 査の結果に基づき、市の財政状況 ては、これまでに実施してきた調 引き続き検討していきます。 橋りょうの整備につい

石碑管理

であることを周知していきます。 域の人たちが守り継ぐことが基本 歴史や思いを刻む記念物です。地 市で管理すべきと思うが考えは。 は「後世への伝達」の碑である。 管理者がいない古い石碑。これら 土地改良等の新しい石碑や 石碑・石造物は地域の



迂回路として一 災害時、 番評価が高い 吾妻川橋りょう②

家族再生

質問 を設置。 し、庁内に「人口減少対策本部 今年を「渋川再生元年」と 内容と具体的対策は。

して、 等の4事業を計画しました。 やまちなか交流人口呼び込み事業 検討を重 新産業ゾーン調査研究事業 ね 人口減少対策について 新年度の新規事業と

婚活支援

質問 組織の必要性を検討します。 る人口減少対策と併せて、 対策課と結婚対策協議員の設置を。 婚活支援強化のため、 本市の最重要課題であ 新たな 結婚

終活支援 今後も結婚支援策を研究します。 議員を置く予定はありませんが、 地域に結婚対策協

つ効率的な手段を調査検討します 共交通機関等と連携した効果的か 実証調査事業を来年度実施し、公 確保のため、 免許返納する高齢者の足の 住民タクシー制度を。 高齢者等移動支援

須田 渋川再生で市民のしあわせを

勝

敷島駅前再生

商店街に再生する政策を。 被災地の光景。昭和のにぎわい 駅前を見るにあたり大震災

施できる方策を研究します。 棚下不動再生 の拠点であり振興は重要です。 敷島駅周辺は地 実 区

の不動尊の参道が大震災で崩落し 質問 市長の復旧への決断を。 たまま。後世に残す文化遺産だ! 日本の滝百選「雄滝」

の 下

復旧していきたいと思います。 県と協議しながら遊歩道を 治山事業を行っている左岸



棚下不動と滝

般 質問

渋川市営業部を

安力川信之

社会の変化に対応できる組織を

渋川の可能性を大いに売り込むべ 人口減少対策は雇用の創出 企業を呼び込む営業部を。

併せて検討します。 ついても検討を進めていますので 政策的に市有財産の運用を図って 総合政策部に資産経営課を新設し る業務を都市計画課に位置付け、 いきます。保健福祉部のあり方に 福祉部を健康推進部と福祉部に。 また健康寿命増進のため、 新産業ゾーン計画に係 平成30年度の組織の見

命を守る政策を

ドクターカーを。 が必ずある。また医療センターに にAEDを配備すべき。救える命 24時間対応できるコンビニ

可能でした。今後調整します。 マンパワーなどの課題があるとこ アンケートの結果、38店舗が設置 ドクターカーについては 県や群馬大学と連携し AEDについては

> 児童生徒も対象にすべき。 県立の特別支援学校に通う本市の 調整していきたいと考えています。 また国に先駆けて、 学校給食無料化になったが、 幼児教育の

完全無償化を。

料化を目指します。 料無料化を実施し、 施策に先駆けて第2子以降の保育 していきたいと考えています。 相談しながら無料化の方向で検討 生徒の給食費についても、 人口減少対策として、国の 特別支援学校に通う児童 今後は完全無 市長と



市役所に設置してあるAED



星野

行政事務の合理化と市民対応

ワンストップ窓口の取り組みを よるワンストップ化の考えは。 応はできないか。また組織体制に 電子化によるワンストップ窓口対 用が足りないとの不満の声がある。 市の窓口対応で、1カ所で 庁舎フロアや事務スペ

連携しながら検討します。 連手続きができるよう検討し、関 来庁者が極力移動することなく関 役所全体の課題として、継続して ースの問題などもありますが、 現庁舎の状況を踏まえ、 市

補助制度などのマニュアルを作成 連部署と常に連携し対応します。 毎戸配布できないか。 市が取り扱う行政手続きや

薬局への横断歩道がないが、 の乗り入れはできないか。また、 医療センター直通バスを 市民要望の実現に向けて び転入者に無償で配布しています。 便利帳」を作成し、 情報を掲載した「渋川市くらしの 医療センターへの直接バス 既に市役所の手続きや 市内全世帯及

の考えは。

いては、 検討します。 多い朝夕の時間帯を除く時間帯で 引き続き要望していきます。 しながら、 警察署に要望しており、 通勤・通学者の利用が 現在の運行路線を確 横断歩道の設置につ

私有地の管理と寄附

場合、 質問 寄附申込書を提出いただきます。 い私有地を市へ寄附する方法は。 受け入れると判断した場合、 利活用が図れるか等を検討 農地をはじめ受け手のいな 土地等を市へ寄附する



窓口事務の合理化を

西群馬病院跡地の利活用について

病院跡地を有料老人ホーム

正男

山﨑

市道 農道の管理状況は

に行っているのか。 また、維持管理はどのよう 農道の管理状況について 農道の路線数と総延

期発見を行い、 道路パトロール等により損傷の早 は8444路線です。 の総延長は約2001㎞、 平成29年3月末の市 早期対応していま 維持管理は 路線数 道

市で対応しています。 県営事業で整備し、 いる路線は2路線、5560m 維持管理は、 農用地内にある未舗装の農 農道として定義されて 大規模なものは 簡易なものは で

現時点では認められていませんが う要望して行きます。 国や県へ取り組みが可能となるよ 地域の活動を一層支援するため 的機能支払交付金による舗装を。 作業道の保全は大変である。多面 本事業での舗装補修は

> 動 りが期待されていますが、 ケアを受けられるような地域づく が自らの希望に応じて地方に住み、 けるよう国立病院機構に申し入れ 国立病院機構の所有地であるため 医療介護が必要な場合は継続的な 0) をして、市のため、地域のために 等に再利用して、地元の市民が働 役立つような方策を考えてほしい。 向に注視していきます。 再利用により、 有料老人ホーム等 都市部の高齢者 跡地は



市道1-5400号線の現状

いての検討結果は。

質問 加藤 幸子

高すぎる介護保険料は見直しを

すぎる保険料の見直しをするべき。 を圧迫している。低所得者等の高 引き上げが決定した。年金生活者 第7期介護保険料基準額 基金を繰り入れ、

質問 中央と民間委託の役割分担は。 は7つの民間事業者に委託した。 圏域にし、中央圏域は市直営、 額より軽減を行っています。 介護保険料の増額幅を抑えていま 所得の低い方については基準 地域包括支援センターを8 他

質問

質問 託包括に対し助言指導を行います。 や生活支援体制整備を実施し、 包括支援業務に加え、認知症施策 高齢者の 中央包括は通常の 「足の確保」につ 委

校のプールなどの取り壊し計画は。 等移動支援実証調査事業を試行し、 エアコンの設置や使われない中学 今後の交通施策に反映します。 のあり方を検討するため、 段の確保として市全体の公共交通 学校施設の改善について、 交通弱者の移動手 高齢者

> りながら進めたいと考えています えています。 が決まってから取り壊したいと考 が終了 置については、 赤城南中学校のプールについて 土地を有効活用していく方針 市長の公約である保育料完 特別教 全体の財政調整を図 通常教室への整 室へのエアコン

料化したいと考えています。 先駆けて、 状況や国の動向を見ながら、 全無料化はいつ頃までにするのか。 人口減少対策として、 早期に保育料を完全無 財政 国に

11



友達とお水遊び

般 質問

細谷

浩

どうする?これからの渋川

農業振興

質問 集める農地集積が進まないが、集 積目標を達成するための方策は。 農地の利用を「担い手」に

チングに努めます。 推進委員の活動による農地のマッ の活用と併せて、農地利用最適化 農地中間管理事業制度

象となる農地面積の確認方法は。 経営所得安定対策の支給対

とともに、現地調査を連携して行 い確認しています。 け、農業共済組合と情報共有する 営農計画書の提出を受

にぎわい創出

れているが、 完成時期は。 八木原駅周辺整備が進めら 橋上駅や駅前広場の

や橋上駅舎の整備工程などを踏ま えて、2025年度の整備完了を JR側が示す自由通路

民館の建設予定はいつ頃か。 第2次総合計画のできるだ 早期建設が望まれる古巻公

け早期の実現を目指したいと考え

ています。

質問 その中で地元の意見を聞きます。 等を含めた検討委員会を組織し、 に特化した義務教育学校の創設を。 元住民との意見交換の機会設定は。 古巻公民館建設に係る、 教育の充実を目指し、英語 自治会などの関係団体

教育の充実も考えています。 全ての教育活動を充実させ、 いません。現行の枠組みの中で、 育学校の設置は今のところ考えて 英語に特化した義務教 英語



手狭になった古巻公民館

子持行政センターの移転について

雄平

山﨑

子持行政センター移転

今後の計画を市民にわかるよう詳 質問 子持公民館別館に移転する予定。 老朽化、耐震性などの問題から、 しく説明してほしい。 子持行政センターは建物の

質問 えはあるか。 はこれらの団体を支援していく考 整はどうなっているか。また、市 ンター、商工会、農業共済との調 階を利用しているシルバー人材セ 現庁舎の解体を予定しています。 ら子持公民館別館の改修工事を行 進めていますが、 10月に移転し、平成32年度に 現在、子持行政センター2 現在、 平成31年6月か 教育部と調整を

用はいつ、どうするのか。 や地域づくりに取り組みます。 今後も3団体と協力し、事業展開 各団体と意見調整して対応します。 ついては、市の関連部署と連携し、 説明をしています。 子持行政センター跡地の活 解体後の跡地については 3団体には移転計画の 移転場所等に

> できるよう進めていきます。 地域の意見を聞きながら有効活 用

人口減少対策

よう、 連ねているが、市民が安心できる してほしい。 市が考えている対応策を示 市は消滅可能性都市に名を

戻したい り組みにより、 事業を構築しました。これらの取 実、まちなかの再生に係る新年度 移動手段の確保、子育て環境の充 新産業ゾーンの創生、 人口減少対策本部において 渋川の活力を取り 交通弱者の



子持行政センター(旧子持村役場庁舎)

市有地等の有効活用の方法について、民間事業者から広く意見や提案を求め、 対話を通じて市場性等を把握する調査



池田 祐輔

渋川

市の魅力「発信」と「向上」事業

シティプロモーション施

質問 ミッションが撮影地の情報提供を また今後の市の魅力発信は。 の撮影地がある。積極的にPRを しているが一部のみ。もっと多く 渋川伊香保温泉フィルムコ

要です。新しい情報技術も取り入 公開に努めたいと考えています。 誘客に繋がる仕掛けづくりと早期 に誇りを持ち、発信することが肝 考え方を変えて取り組みます。 まず渋川の自然、文化財等 市有財産の未活用建物 未

いては、 撮影会社の了承のもと、

質問

吉岡バイパス延伸に関して

ポーザルにより利用を図ります。 産の活用アイデアを調査 ウンディング型市場調査により財 民間活力を導入し、 プロ サ

利用地に関して今後の見解は。

質問 周辺整備は2025年度完了予定 南部地域振興に係る計画 八木原駅舎の建て替え及び

えて、 で相違ないか。 早期の事業完了を目指す事 さまざまな工程を踏ま

処理できる工事を行いました。 バイパス本線からの路面排水等を 討

新たな側溝を入れることで

るデメリットは。 5年度を目標年度としました。 業スケジュー を策定しなかった場合に想定され 都市計画・立地適正化計| ルに見直し、 202 画

齢者 れます。 地域経済の低迷などが考えら の社会的孤立、 無秩序な土地利用、 企業立地 の低 高

撮影地の情報に

つ

事 路延伸の実現に向けた支援を県知 吉岡町及び県との調整進ちょくは。 に求めています。 吉岡町と連携して、道



駅舎と周辺整備が行われる八木原駅

質問 割を終え解散となりますが、 きたが、開通後の自治会を含めた 協議会の設置は考えているのか。 協議会が設置され役割を果たして る場として高渋バイパス地域対策 地域住民の声を聞き調整す 対策協議会は、 その役 これ

質問

第二保育所跡地は、

地

治会から利活用の要望があるが

けた地域対応は。 商店街の活性化やまちづくりに向 行量の減少など、環境変化による 旧道である高渋線の車両通

中心に解決に努めます。

からの諸課題については自治会を

市が実施する商店改装補助制度な 路排水による影響と洪水対策は。 下浸水が発生したが、開通後の道 豪雨による茂沢川増水により、 ってもらいたいと考えます。 どを活用して、 魅力ある店舗の展開が必要です。 行幸田地域では昨年、 側溝の流下能力を再検 営業力の向上を図 商店街の振興には 床 中

篠田 德壽

高渋バイパス開通に伴う地域対応は 第二保育所跡地の利活用は

質問 豊秋小学校学童保育所の対応は 後の利活用のあり方を整理します 代替施設として管理しており、 検討はしているのか。 豊小学童保育所「ひまわり 保育所等整備時 今 0

内での建築に向けて、 と協議しています。 所に分かれている。今後の対応は。 クラブ」は利用者増加により2カ 豊秋小学校の敷地 教育委員会



高渋バイパス

般 質問

角田 喜和

入学準備金の前倒し支給を

質問 る準要保護世帯を対象に、就学援 生活が大変な児童生徒のい

するための入学準備金を、来年度 から前倒し支給すべきでは。

助の制度がある。学用品等を準備

事務的な整理を進めているところ する児童生徒から対応できるよう 給については、平成31年度に入学 入学準備金の前倒し支

時に、調理人員をしつかり確保す を立ち上げ、協議調整を行うと同 育委員会、栄養教諭等の学校関係 からは疑問や心配の声がある。 からは期待の声がある反面、現場 ることが必要と考えるが。 去食の提供を実施するために、教 いて関係する児童・生徒・保護者 調理場関係者とで検討委員会 アレルギー除去食提供につ 除

思疎通を図りながら進めていきた び調理場関係者と協議調整し、 面での遺漏が生じないよう学校及 意見を聞き、 検討委員会については、 実施に当たっては、 開催の方法等を検 実務

> 討していきたい。また、 もしっかり行いたい。 人員確保

被覆、撤去と方針がありますが、 的な対応を決定しました。存置、 いては、 ている。スラグは撤去しかない。 こにも書いてない。判断は間違っ にも協定書にも被覆でよいとはど 本協定」が結ばれている。廃掃法 物処理法に基づき「スラグ対策基 本市と大同特殊鋼で、 国、県、市の3者で自主 鉄鋼スラグの対策につ



今日の献立は「豚汁」 です。

信司

職員の市運営全般について

今成

質問 職員の市運営全般につい 職員の職務要望聴取をしてい 自己申告制人事異動につい

望先等を調査しています。 動希望の有無とその強さ、 みたい業務、 る「職員調書」において、 毎年、 適性と思う業務、 全職員が提出す 異動希 取り組 異

修に力を入れています。 り職名が変わるタイミングでの研 適切に対応できるよう、 務に応じた業務や責任を理解し、 仕組み創り改革を考えているか。 職員の意識を変えるための 各職員がそれぞれの職 昇任によ

それぞれの箇所ごとに個別に対応

組織を育てていきたいと考えます も力を入れ、将来に向け活力ある "ほっと"な職員」の育成に今後 方針」に基づき「渋川市を愛する 生み育てていくか検討しているか。 質問 渋川市の遺跡群について 将来の渋川に何を残すか、 「渋川市人材育成基本

定める考えはあるか。

遺跡の保護について条例を

どから、慎重な検討が必要です。 考えがあると聞くが、その前にや 規制を考慮する必要があることな ることがあるのではないか。 に埋もれており、 遺跡を観光につなげていく 市内の遺跡は火山 開発に対する新たな 所在の確認が困 灰

高められるよう周知に努めます。 産を地域で保護するという意識を 可能な資源です。地域の貴重な遺 ュニティーの醸成に生かすことが の人たちの学習教材であり、 遺跡はさまざまな世代 コミ



問

渋川市としての対応は。 り



福祉サービスの向上について

質問 害者就労施設等からの物品等の 推進法が施行されたが、当市の障 達状況はどうなっているのか。 平成25年に障害者優先調達 障害者就労施設等

わかりやすい広報活動を実施する 役務の調達を推進しています。 ようであるが、具体的な方法は。 い福祉サービスを決定できるよう 障害のある人が、利用した 障害者手帳の交付

質問 馬県内10圏域に設置を検討してお 配布して主な内容を説明し、ホー 時に障害福祉サービスのしおりを ムページ等にも掲載しています。 児童発達支援センターを群

既に6圏域で設置されている

でに設置を図りたい。 障害特性に応じた発達支援と家族 の支援を行うため、平成32年ま 発達障害を早期に発見し、

公共施設のあり方について 市民会館の利用料に係る減

> 免が行われている。16億円強の税 用料の減免に関する考え方は。 金を投入して施設改修するが、 他市においても減免してい 利

どんな形が良いのか研究したい。 崩落事故が発生した。当市にも市 いるところと、さまざまですので、 るところ、減免はないが助成して 前橋市の温泉施設で屋根の

障害者就労施設等からの物品及び からの物品等の調達方針を策定し

公共施設の適切な運営と、利用者 管理方法をどうしていくのか。 民が利用する公共施設が多数ある。 安心・ 安全の確保を徹底します。 定期検査等を実施し、



改装される市民会館

平成30年6日市議会定例会日程予定

日	月	火	水	木	金	土
6/10	11	12	13	14	15	16
		<mark>本会議</mark> 開会・ 議案上程	本会議議案上程	一般質問	一般質問	
17	18	19	20	21	22	23
	一般質問	常任委員会 総務市民 経済建設	常任委員会 教育福祉	常任委員会 予算	休会	
24	25	26	27	28	29	30
	本会議 表決·閉会					

- ○本会議は午前10時から開会します。
- ○日程が変更されることがあります。ホームページ等で ご確認ください。

《第1回》 (1月11日開催)

及び標識傾倒による事故につい 【専決処分の報告2件】 和解及び損害賠償額の報告

原案のとおり可決されました。 慎重な審議の結果、 工事請負契約の締結につい 公園陸上競技場グラウンド舗装 Ż

がありました。 【議案審議1件】 賛成多数で 渋川市総合

臨時会のあらまし

倒

1月

▽ 30 日

北海道帯広市議会が視

察来庁(しぶかわスポーツクラブ)

2月

察来庁 察来庁 ▽ 7 日 ▽6日 (西群馬病院と渋川総合病 (店舗改装等助成事業制度 青森県弘前市議会が視 広島県尾道市議会が視

▽ 13 日 察来庁 察来庁(学校給食費の完全無料化 察来庁(学校給食費の完全無料化 (子ども安心カード) 京都府舞鶴市議会が視 石川県七尾市議会が 埼玉県熊谷市議会が視

▽ 9 日

視

院の再編統合

議会の傍聴に手話通訳を ご利用ください

事務局へお申し込みください。 聴する日の3日前までに、 定例会から、議会を傍聴する人 に手話通訳者を手配します。 手話通訳を希望する人は、 渋川市議会では平成30年6月 議会 傍

平成30年3月定例会の審議結果

条例の制定…………原案可決

- ○渋川市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に 関する基準を定める条例
- ○渋川市介護保険法関係手数料条例

条例の改正・・・・・・・・・・・原案可決

- ○渋川市議会議員定数条例の一部を改正する条例
- ○渋川市事務分掌条例の一部を改正する条例
- ○渋川市長及び副市長の給与及び旅費支給条例の一部を 改正する条例
- ○渋川市教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤 務条件に関する条例の一部を改正する条例
- ○渋川市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の 運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- ○渋川市国民健康保険条例の一部を改正する条例
- ○渋川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- ○渋川市福祉医療費の支給に関する条例の一部を改正す
- ○渋川市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する 条例
- ○渋川市介護保険条例の一部を改正する条例
- ○渋川市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及 び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例
- ○渋川市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、 設備及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する 条例
- ○渋川市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並び に指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的 な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改 正する条例
- ○渋川市小口資金融資促進条例の一部を改正する条例
- ○渋川市営住宅等条例の一部を改正する条例
- ○渋川市借上賃貸住宅条例の一部を改正する条例
- ○渋川市公園条例の一部を改正する条例
- ○渋川市議会委員会条例の一部を改正する条例

条例の廃止……………………原案可決

- ○渋川市農村地域工業等導入地区における固定資産税の 課税免除に関する条例を廃止する条例
- ○渋川市立渋川北小学校田部井文庫基金条例及び渋川市 立豊秋小学校大谷文庫基金条例を廃止する条例

事………選

○議長の選挙

力 野

Ш

信之

- ○副議長の選挙
- ○渋川地区広域市町村圏振興整備組合議会議員の選挙
- ○群馬県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙
- ○渋川市選挙管理委員及び補充員の選挙

○渋川市固定資産評価審査委員会補欠委員の選任の承 認について

意

- ○渋川市副市長の選任の同意について
- ○渋川市教育長の任命の同意について
- ○渋川市教育委員会委員の任命の同意について
- ○渋川市等公平委員会委員の選任の同意について
- ○渋川市監査委員の選任の同意について
- ○渋川市固定資産評価審査委員会委員の選任の同意に ついて (3件)
- ○人権擁護委員候補者の推薦について (4件)

○財産の取得について

市長専決処分の報告と承認………承

○平成29年度渋川市一般会計補正予算(第6号)

市長専決処分の報告

○和解及び損害賠償の額を定めることについて(4件)

平成29年度補正予算……………原案可決

- ○渋川市一般会計補正予算(第7号)
- ○渋川市国民健康保険特別会計補正予算(第5号)
- ○渋川市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)
- ○渋川市介護保険特別会計補正予算(第4号)
- ○渋川市下水道事業特別会計補正予算(第5号)
- ○渋川市農業集落排水事業特別会計補正予算(第5号)
- ○渋川市個別排水処理事業特別会計補正予算(第2号)

平成30年度予算…………原案可決

- ○渋川市一般会計予算
- ○渋川市国民健康保険特別会計予算
- ○渋川市後期高齢者医療特別会計予算
- ○渋川市介護保険特別会計予算
- ○渋川市農産物直売事業特別会計予算
- ○渋川市伊香保温泉観光施設事業特別会計予算
- ○渋川市小野上温泉事業特別会計予算
- ○渋川市交流促進センター事業特別会計予算
- ○渋川市下水道事業特別会計予算
- ○渋川市農業集落排水事業特別会計予算
- ○渋川市個別排水処理事業特別会計予算
- ○渋川市水道事業会計予算

第1回臨時会の審議結果 (1月11日開催)

その他………原案可決

○渋川市総合公園陸上競技場グラウンド舗装工事請負 契約の締結について

市長専決処分の報告

○和解及び損害賠償の額を定めることについて (2件)

委 副 委 委 員 員 員長 長 田安星細山池加 谷内 田 藤 祐

査、一般質問を員会の審査、予するとともに、 の審査、予算案の審していただきました。中民の皆さまからいたいております市議会だいております市議会だいと思っています。最後に、私たち編集を だ い 市 せ しくなりましたの 「たります。 3 月 成 8 編集委員 30年の3 をモッ 人は事 定例会が開 議会構 実 私 へを、 各常任 井 編集 読 で掲 催さ 成 五郎 が 3 B 委 新れ

